かどましりつとしょかんだより

2025年 12月 第49号

いよいよ今年もあと1か月。クリスマスにお正月と、冬休みは夏とはまた違う楽しみがあり ますね。図書館も12月29日からお休みしますので、注意してください。今回は、寒い冬に ほっとあたたかくなる本を紹介したいと思います。よいお年をおむかえください。

おすすめのほん

「雪のふしぎ」 ※ ※ ※

いしがきわたる/え ふるかわよしのり/かんしゅう マイルスタッフ



えほん

^{セセ}実くなると、^{ロgg}がつもらないかなと楽しみにな りますが、じつは雪は一年中ふっています。 **夏はあついので、空からおちてくるとちゅうで** とけて輸になってしまうのです。では、すなだ らけのさばくでは?こおりにおおわれたなんき ょくではどうでしょうか。雪にかんするさまざ まなふしぎをわかりやすくおしえてくれます。



「ゆきだるまとかがみもち」

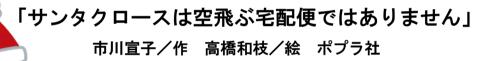
林木林/作 岡本よしろう/絵 すずき出版





えほん

ゆきだるまとかがみもち。違うようでいて 姿 かたちはそっくりな2つ。あるときお互いの 姿をみて、にているねとみつめあいます。ゆ きだるまは部屋の中に入ってかがみもちとい っしょに遊んだけれど、とけちゃった。おじ いさんが動けてくれてまたお外へ。はなれば なれになってしまったけれど、いつかまた遊 べる百がくるといいですね。



としょかんからのおしらせ

えほんのひろば

とき:12月20日(土)~21日(日)午前10時~午後4時

ところ:門真市民プラザ2階 プレイルーム(北島図書館前)

m展台に約300冊の絵本や写真集をずらりと並べます。



おきにいりのほんをみつけてね

クリスマスが近づくと自分の名前が嫌になる黒須 ^{さん た}こくん。 。 噂 のせいで1年生からお願いの手紙が たくさんĹれてしまう。おまけにしゃべるトナカ イから今年の 100万人首のサンタクロースに指名 され…。三太・たくや・和人の3人組が大活躍す るクリスマス。行方不明のサンタクロースは覚つ かるのか?ワクワク温かい気持ちになれる本。



「ジャンプして、雪をつかめ!」

おおぎやなぎちか/作 くまおり純/絵 新日本出版社



5年生の3学期、唯志は東京から青森にある祖母 の家の近くに引っ越してきた。両親が離婚しママ と2人でくらし始めたが、雪国はなれないことばか り。家はボロボロでトイレは「ぼっとん」式だし、 水道管を凍らせると水も出ない。うんざりしていた 唯志だったが、雪下ろしや家事に挑戦し、まわり の人に助けられながら新しい生活を築いていく。

としょかんクイ



おおみそかに食べるものといえば、としこし「そば」。そばもう どんも、形や食べ方がよく似ていますが、どちらの方がより早く、 今のような長ぼそい形で食べられるようになったのでしょうか。

こたえ→

どなたも自由に本を選んで読むことができます。※単し込み不要 ♦おまけ♦



>サンタさんとしゅっぱ=

とき: 12月21日(日)午後2時~3時

ところ:門真市民プラザ2階 プレイルーム (北島図書館前)

手遊び、絵本の読み聞かせ、工作

※参加したい人は、北島図書館に申し込んでね

うどんは室町時代、そばは江戸時代から。そばは韓国から製法が伝わ るまで、そば粉を練っただけの「そばがき」が食べられていました。

【参考文献】

- ・日本食の大研究 P28
- ・ポプラディア2 P193 うどん
- ポプラディア9 P282 そば



次号は2月上旬に発行予定



